

# 平成25年度施策評価表

作成年月 平成26年8月

分野名(章)	豊かな資源を生かした産業が根づくまちづくり	分野(章)番号	5
政策名(項)	消費者ニーズに対応した農林業の振興	政策(項)番号	I
施策名(目)	遊休・未利用農地対策の推進	施策(目)番号	⑥
担当課	農林課	担当課長	今村 勝則

## 1. 施策の基本方針

施策目的	・農業の振興を目指すため、農地の維持保全や農地の有効利用を促進するなどして、遊休・未利用農地の発生防止とその解消を図ることを目的とする。
------	--

## 2. 施策の現状分析

施策の概況	施策に対するニーズ等(具体的事項)	施策を取り巻く環境(社会環境, 国・県の動向等)						
	<p>・耕作放棄地は、病害虫・鳥獣被害の発生など農業経営に悪影響を及ぼすので、その発生防止と解消が求められている。</p> <p>・農家に対する耕作放棄地の発生防止やそれを解消するための支援が求められている。</p>	<p>・耕作放棄地対策については、国・県などでも農業振興上の課題と捉えており、耕作放棄地解消対策が用意されている。</p> <p>・しかし、そういった取り組みにもかかわらず、農畜産物価格の低迷・農業従事者の高齢化・担い手の減少などにより耕作放棄地が増加傾向にある。</p>						

  

施策指標(成果指標)	指標の内容	達成度(上段:目標 下段:実績)							
		H23	H24	H25	H26	H27	H27目標	備考(他団体状況含む)	
主要	耕作放棄抑制面積	目標			489ha	492ha	492ha		集落協定締結面積
		実績	489ha	489ha	489ha			492ha	
		達成率			100%				
参考①		目標							
		実績							
		達成率							
参考②		目標							
		実績							
		達成率							
参考③		目標							
		実績							
		達成率							
参考④		目標							
		実績							
		達成率							

## 3. コストの推移(行政資源投入の状況)

		平成23年度	平成24年度	平成25年度		平成26年度	平成27年度
		(実績)	(実績)	(予算)	(実績)	(当初予算)	(見込み)
事業費		55,656千円	55,626千円	55,626千円	55,626千円	57,611千円	57,611千円
財源内訳	国庫支出金	27,828千円	27,813千円	27,813千円	27,812千円	28,805千円	28,805千円
	県支出金	13,914千円	13,906千円	13,906千円	13,906千円	14,403千円	14,403千円
	地方債	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	(うち過疎債)	千円	千円	千円	千円	千円	千円
	その他特定財源	千円	千円	千円	千円	千円	千円
一般財源		13,914千円	13,907千円	13,907千円	13,908千円	14,403千円	14,403千円
従事者数	正職員	0.90人/年	0.80人/年	0.65人/年	0.65人/年	0.55人/年	0.55人/年
	臨時職員	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年	0.00人/年
人件費	正職員	6,060千円	5,455千円	4,413千円	4,413千円	3,734千円	3,734千円
	臨時職員	千円	千円	千円	千円	千円	千円
退職給与引当金		780千円	748千円	591千円	591千円	500千円	500千円
トータルコスト		62,496千円	61,829千円	60,630千円	60,630千円	61,845千円	61,845千円

#### 4. 施策の評価

有効性の評価	施策成果の達成度	b	a達成度は非常に高い b達成度はやや高い c達成度はやや低い d達成度は低い
	[説明]		・農業を取り巻く厳しい環境の中で、耕作放棄抑制面積は、中山間等直接支払制度による毎年489haであり、農地の維持保全の意識が向上しており、成果はやや高い。
	施策成果向上の可能性	b	a可能性は十分ある bある程度可能である c可能性はあまりない d可能性はない
	[説明]		・農畜産物価格の低迷・農業従事者の高齢化・担い手の減少や耕作放棄地解消対策の充実などの農業を取り巻く環境が改善されることによって、施策成果の向上が期待できる。
	貢献度	b	a貢献度は非常に高い b貢献度はやや高い c貢献度はやや低い d貢献度は低い
[説明]			・農業の振興を図るという目的を果たし、農地の有する多面的機能の維持増進や生産性の向上に寄与するなど、貢献度はやや高い。

#### 5. 施策の課題

課題	・農畜産物価格の低迷などのため営農意欲が低下し、耕作放棄地の発生防止や解消に取組む意欲が減退している。
----	---

#### 6. 施策の方向性

総合評価	この施策の事業費を「維持」して取り組んでいく	次年度以降方針	・耕作放棄地の解消策を検討する。
------	------------------------	---------	------------------

【総合評価】 拡大、維持、縮小

なお、「総合評価」については、H26の事業費とH27の事業費を比較したのみの評価となりますので、「次年度以降方針」の内容とは異なる場合があります。  
必ずしもこの事業費の比較の評価が事業内容に繋がるとは限りません。